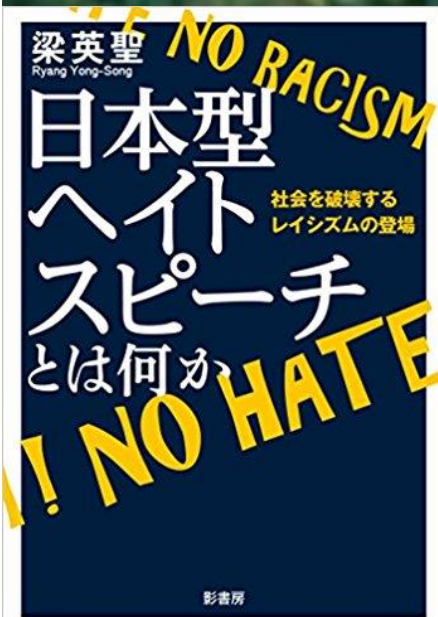


『日本型ヘイトスピーチとは何か』

梁英聖

Photo by KIMYOUNGGAP Copyright© KIMYOUNGGAP GALLERY DUMOAK. All Rights Reserved



特定の民族を名指して暴力行為をそそのかすような表現が社会空間に出現して数年が経つ。二〇一六年五月の「ヘイトスピーチ対策法」制定後も事態はけっして好転していない。無数の人の心は無残に傷つけながら、この国で差別煽動が執拗に繰り返されるのはなぜなのか？

戦後日本国家の成り立ちそのものが、いま問われなければならないのではないか？ 梁英聖『日本型ヘイトスピーチとは何か』（影書房、2016）の問題提起を受けて、反レイシズムの思想と運動の深化のために、新たな討議の〈場〉を開く一。

コメント：

田仲康博（国際基督教大学教養学部）
森千香子（一橋大学大学院法学研究科）

日時：2017年6月23日(金) 18:00～20:00

会場：一橋大学 東キャンパス 第三研究館 3F 研究会議室

主催：鵜飼哲ゼミ

共催：一橋大学大学院言語社会研究科 韓国学研究センター